

とちぎ発

# 元気農業

ふるさととちぎ21活性化塾だより



平成27年

59号



6次産業化実践者研修・交流会



交流会場の様子

平成27年1月8日に宇都宮市の二荒山会館において、「6次産業化実践者研修・交流会」を開催しました。

まず、6次産業化実践アドバイザーの勝瀬典雄氏による基調講演を行い、その後の交流会では、6次産業や農商工連携による商品PRブースを設置し、同じく実践アドバイザーの松本謙氏が異業種間による交流をコーディネートしました。

会場には200名を超える農業者や商工業者等が今後の事業展開のために熱心に情報交換をしておりました。

## 目次

- ② 平成26年度経営構造対策推進事業研修会の開催
- ③ 地域づくりリーダー育成研修会を開催
- ④ 食の街道 東京ラウンド
- ⑤ 平成26年度美しいとちぎのむら写真コンテスト 優秀作品
- ⑥ 平成26年度ふるさととちぎ農業・農村児童画コンクール優秀作品
- ⑧ 公社主催の食育講座



# 平成26年度経営構造対策推進事業研修会の開催

経営構造対策事業等で整備した都市農村交流施設が一層進化し、農業・農村の活性化に寄与することや、施設等の健全な運営管理を図るために研修会を開催しました。

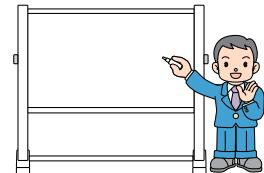
平成26年11月20日(木)、「とちぎアグリプラザ多目的研修室」において関係機関・団体等の参加をいただき以下の内容で研修会を開催いたしました。

## ●事務研修「経営構造対策事業等で取得した施設等の財産管理上の諸手続について」



講師：栃木県農政部農村振興課主任 山上 智也氏

最初に県農政部農村振興課の山上主任から事業で整備した施設等で、事業主体の諸事情等により財産処分や模様替え等を行う場合には、事前に適正な諸手続が必要であることについて研修を受けました。



## ●講演「道の駅雷電くるみの里の飛躍と農業・農村の活性化」

長野県の道の駅「有限会社雷電くるみの里」会長の唐澤氏を講師として招いて講演をいただきました。

唐澤会長は道の駅本来の役割は、一つには交流の場として積極的な情報発信を行い来場者に地域を認識していただくこと、二つめが徹底して地域資源にこだわり地元農産物や地産地消のメニューの提供などを行って地域が輝くことが「道の駅雷電くるみの里」の努めとして運営している。

これらの取組の結果、地域の連帶感が高まることや経済効果も相まって、関係者が自ら積極的に道の駅の運営に協力し地域農業の振興や活性化に繋がっている。

これからも当道の駅は、地域資源にこだわり地域を巻き込んだ関係者が一体となった取組を行うことで地域を元気にするとして講演を終了いたしました。



講師：(有)道の駅雷電くるみの里会長 唐澤 光章氏

## ●事例研修「道の駅にしかたと連携した6次産業化の充実」



講師：坂本農園代表 坂本 政明氏

また、事例研修としまして「坂本農園」代表の坂本氏は「道の駅にしかた」の整備に伴い、焼きおにぎりや餅等の加工品の製造販売を開始して、6次産業化に取り組み土地利用型農業の確立を目指すこととしました。販路は「道の駅にしかた」のみとしており、当駅との連携は不可欠であるため今後の道の駅の発展に大いに期待するとともに、若い農業者が新たな農業ビジネスの創出の場としても道の駅がこの役割を担って欲しいと貴重なお話を伺いました。



## 事例紹介と実践ワークショップ 地域づくりリーダー育成研修会を開催

平成26年度地域づくりリーダー育成研修会が1月24日、宇都宮市のとちぎアグリプラザ多目的研修室で33名の受講生が参加して開かれました。

研修会は、農村環境の保全や地域住民活動の促進を図るため、次世代の地域リーダーとなる人材を育成することを目的に、栃木県と県農業振興公社が平成23年度から毎年開催しており、今回で4回目です。

まず、午前中は地域づくり実践活動事例の紹介が行われ、栃木県里の守支援員の大貫いさ子さんが「地域資源を活かした中山間地域の活性化～里の守支援員の活動事例から～」と題し、またやみぞあづまっぺ協議会長・鈴木一利さんが「紅茶と都市農村交流でむらおこし～大田原市須賀川地区の取り組み～」と題し、それぞれ発表を行いました。

午後は、佐々木英和宇都宮大学地域連携教育研究センター准教授を講師に「地域づくり実践ワークショップ」が行われ、受講生は講話やミニワークショップで目標設定などの思考法を、グループ活動・発表でアイディア出しからまとめあげまでを体験しました。



活動事例の発表を行う大貫いさ子さん



同じく鈴木一利さん



▲講師の佐々木先生（中央）



▼▲ワークショップ風景





## 食の街道 東京ラウンド



とちぎ食の街道を  
東京で紹介して  
きました！

1月15日 J R上野駅構内で、産地と技の饗宴「栃木フェア～本物の出会い～」というイベントが開催され、本県に魅力ある農産物や豊かな観光資源があることを情報発信し、効果的な誘客と食の振興を図りました。

県内に10ある食の街道をクイズで紹介し、正解者に各街道の関連商品をプレゼントしてきました。

また、とちぎ花センターとなかがわ水遊園のゆるキャラも会場に駆けつけ、イベントに花を添えました。

食の街道パンフレットが勢揃い。



食の街道関連商品は5種類提供されました。



ゆるキャラたちも  
応援してくれました。



## 平成26年度美しいとちぎのむら写真コンテスト優秀作品

栃木県、栃木県土地改良事業団体連合会及びふるさととちぎ21活性化塾の共催により、第21回美しいとちぎのむら写真コンテストを開催したところ、県内の中学生・高校生から143点の応募がありました。

昨年12月に審査を行い、次の作品が最優秀賞・優秀賞に選ばれました。

### 農業に生き生きと携わる人々の姿部門

### 農地、水、農村環境を守る活動部門

#### 最優秀賞 (栃木県知事賞)



真岡北陵高 2年 中谷将輝さん  
「息ピッタリ」



小山北桜高 3年 土屋俊貴さん  
「新たな楽しみ」

#### 優秀賞 (栃木県農政部長賞)



真岡北陵高 2年 柳優太さん  
「苗代の休けい」



小山北桜高 1年 高野将矢さん  
「機械の手と人の手」



真岡市立長沼中 3年 西田美玖さん  
「せっせっ！と働きます！」



真岡市立長沼中 1年 杉山幸大さん  
「休憩」



## 平成26年度（第23回）ふるさととちぎ農業・農村児童画コンクール優秀作品

栃木県とふるさととちぎ21活性化塾（事務局：(公財)栃木県農業振興公社）の主催による児童画コンクールに、県内の小学生から1,371点（167校）の応募があり、審査の結果入賞作品45点が選ばれました。

平成26年11月15日、とちぎアグリプラザ（宇都宮市一の沢）で開催した「アグリプラザまつり会場」で表彰式を行いました。また同会場と10月25・26日に栃木県庁で開かれた「とちぎ食と農ふれあいフェア2014会場」で優秀作品を展示しました。

### ■低学年（1・2年生）の部

最優秀賞（栃木県知事賞）



小山市立間々田東小2年 川口豪太さん  
「間中のいちごは世界一」

優秀賞（栃木県教育長賞）

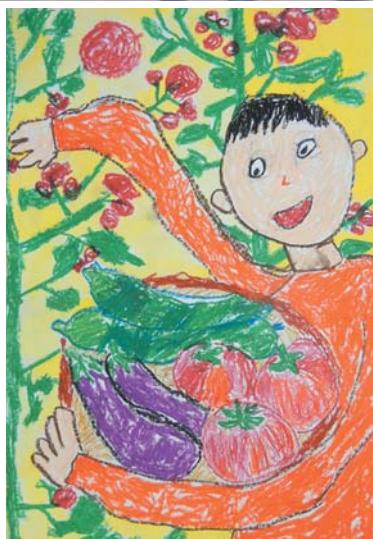


小山市立  
大谷南小1年  
澤木 瑞愛さん  
「おおきな  
かんぴょう」

低学年受賞者



優秀賞  
(栃木県  
農政部長賞)



小山市立  
延島小2年  
新橋 央翔さん  
「トマトの  
しゅうかく」

### ■中学年（3・4年生）の部

最優秀賞（栃木県知事賞）



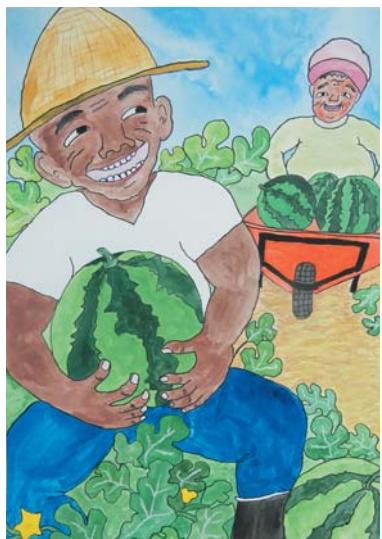
那須塩原市立金沢小4年 大森 空さん  
「楽しくしゅうかく」

中学年受賞者





優秀賞（栃木県教育長賞）



大田原市立  
須賀川小4年  
相澤 郁仁さん  
「ことしの  
スイカは…」

優秀賞（栃木県農政部長賞）



栃木市立  
大平南小4年  
石原妃菜里さん  
「おいしい  
野菜の収穫」

## 高学年（5・6年生）の部

最優秀賞（栃木県知事賞）



宇都宮市立  
新田小5年  
増渕 菜陽さん  
「自治会の  
じゃがいもほり」

高学年受賞者



優秀賞（栃木県教育長賞）



さくら市立喜連川小5年 渡辺彩由輝さん  
「野菜も笑顔もいっぱい直売所」

優秀賞（栃木県農政部長賞）



真岡市立長田小5年 松田 奈緒さん  
「いなかの自然と田植え風景」



## 公社が主催する食育講座

公益財団法人栃木県農業振興公社では、地域の関連施設と連携し、児童向けの食育講座を開催しております。主に、県産農産物の消費拡大とこれに関連する遊びの要素をふんだんに盛り込み、子どもたちが農業への興味・関心を持ち続け、とちぎの食と農を支えることを願っています。ここでは、今年度実施した2つの事例をご紹介いたします。

### 秋の食育講座：とちぎの農産物de『秋のめぐみを食べつくそう！』 参加人数：78名

茂木町株式会社モビリティランド【ツインリンクもてぎ】と協力し、フィールドを活用した飯ごう炊飯や森の木々でクラフト工作等、親子で楽しんでいただきました。



ヤシオマスでチャンチャン焼き体験



人気者の金田隊長と

### 冬の食育講座：とちぎの農産物 de『クリスマスケーキにトッピング』 参加人数：130名

栃木県立那須拓陽高等学校食物文化科の生徒の皆さんと一緒にクリスマスケーキつくりを楽しみました。



拓陽高校の生徒の皆さんによる農産クイズ大会



皆さん可愛いケーキが出来ました！

次回 3月15日(日) 11:00~15:00 (受付：14:00まで)、下野農園（宇都宮市下戸祭2-3-2）を会場に、『とちぎの農産物 de 肌活ビュッフェ』を開催いたします。県産農産物をより賢く食べていただくためのヒントを皆様方と一緒にランチとライブで楽しみます。

#### とちぎ発 元気農業 ふるさととちぎ21活性化塾だより59号

発行日 平成27年2月9日  
編集・発行 ふるさととちぎ21活性化塾  
所在地 〒320-0047 宇都宮市一の沢2-2-13  
(公財)栃木県農業振興公社内

T E L 028(648)9511代 F A X 028(648)9517  
U R L : <http://www.tochigi-agri.or.jp>  
Eメール : [info@tochigi-agri.or.jp](mailto:info@tochigi-agri.or.jp)

